

〈世界・焔博開幕二百日前イベント〉

## 焔ノ原登り窯で新春初窯出し

村木郷の焔ノ原窯跡公園に復元された登り窯で、一月一日、新春初窯出しが行われました。これは同公園が世界・焔の博覧会の波佐見会場にもなっていることから、PRと気運を盛り上げるために開幕二百日前イベントとして、地元の主催により開かれたものです。

窯出しには地元の人ら大勢が参加。昨年十二月二十三日に火入れした小中生らの作品約五百点が次々と出され、出来上がりを確かめていました。また、郷駅伝大会やぜんざい会なども行われ、新春のイベントに沸きました。



▶ 窯出しされた作品を見つめる参加者たち

▶ 次々と見事な作品が出される

(焔ノ原窯跡公園)

### 町の人口 (12月末)

総人口	15,902人 (+13)
男	7,637人
女	8,265人
世帯数	4,222世帯 (±0)
転入	33人
転出	21人
出生	10人
死亡	9人

( ) は前月比

# 波佐見町40周年を契機に 力強く前進

波佐見町長

松尾常盤



明けましておめでとうござ  
います。

町民の皆様には、ご健勝で  
輝かしい平成八年の新年を迎  
えられたことと存じお慶び申  
し上げます。

今年、昭和三十一年六月  
一日、新しく波佐見町が発足  
してから丁度四十年、この記  
念すべき年の年頭にあたり、  
皆様のご指導と力強いご協力  
をいただいで、町政の推進に  
一層の努力をする決意を新た  
にしております。

昨年は、幸いにも天候には  
恵まれましたが、経済的には  
不況が続くなか阪神淡路大震  
災やサリン事件など大きく揺  
れ動いた年でありました。  
その間におきまして本町で

は、平成二年大水害の災害復  
旧が完了し、町づくりの基盤  
である道路も県道四号線が陣  
川橋までの拡幅、波佐見縦貫  
線が館までの完成が間近にな  
るなど整備が急速に進みまし  
た。町道も皿山・長野線が十  
一年の歳月をかけて全線の改  
良が終わり、林道永尾線の全  
線舗装が完了するなど大きく  
前進いたしました。それに、  
やきもの公園の中心となる世  
界の窯広場が完成に近づき、  
桜つつみなどの河川公園の整  
備も進み、たくましく、美し  
いまちづくりが進んでまいり  
ました。

また、中央小学校も昨年四  
月から新装になった校舎で新  
しい教育への取り組みがなさ  
れております。

さて、いよいよ今年には有田  
地区を中心に七月十九日に開  
幕される「世界焔の博覧会」  
の年であります。私どもの波  
佐見町もサテライト会場とし  
てこの世紀の国際博覧会に参  
加するためこれまで準備を進  
めてまいりましたが、さらに  
内容の充実を図り、町の総力  
を挙げてやきもの産地波佐  
見の名声を高めるため、成功  
に向けて最大の努力をしたい  
と存じます。そして平成十一  
年に迎える波佐見焔の四百年  
に大きくつないでいきたいと  
思います。

今年もわが国の経済は国際  
化が進み自由化のうねりも高  
まると思えますが、波佐見町  
の基幹産業である窯業、農業  
がさらに前進することを願っ  
ております。

町としては、平成五年度に  
十カ年の計画として策定した  
「活力と潤いにみちた陶磁と  
緑のまち・波佐見」を指す  
波佐見町基本構想に基づいて、  
産業の振興、生活環境の整備、  
福祉、健康、教育、文化など  
各般にわたる施策を総合的に  
推進するのをはじめ、岳辺田  
地区大区画圃場整備事業を完  
成させ、懸案の総合文化会館  
の建設に着手し、昨年十二月

計画決定をした西ノ原地区都  
市計画やセラミックセンター  
(仮称)構想の推進を図るほ  
か、地域住宅計画、下水道整  
備計画などの長期計画を前進  
させ、波佐見のまちづくりの  
中心となるプロジェクトの推  
進を図ってまいりたいと存じ  
ます。

また、わが国の政治の大き  
な課題であります地方分権の  
推進につきましては昨年五月  
十九日に地方分権推進法が制  
定公布され、これにより、国・  
県においては地方分権推進委  
員会等が設置されて権限の委  
譲について具体的な検討が進  
められております。波佐見町  
も行政改革委員会を設置して  
組織的にも財政的にも権限の  
委譲にしっかりと対応できる受  
け皿づくりのための審議をい  
ただいておりますが、年明け  
早々、答申を受け早急に体制  
を整え、地方にとって、一大  
改革がもたらされるこの地方  
分権の動きにも対応してまい  
りたいと存じます。

今年も町民皆様がお元気で  
活躍され、大きく発展されま  
すことを祈念申し上げ、町政  
の推進に引き続きご支援を賜  
りますようお願いいたしますし  
て、新年のごあいさつといた  
します。

# 新年を迎えて



長崎県知事 高田 勇

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。  
県民の皆様には御健勝にて新しい年を迎えられたことと存じます。

二十一世紀の鼓動が高まるなか、私はあらためて県民の皆様への信託の重さを肝に銘じ、県民の皆様が郷土に誇りを持ち、住んでよかつたと思ふるさとづくりを実現するため、今こそ将来をしっかりと見据えた県土の礎を築いてまいりたいと考えております。

昨年、阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件などにより国民の安全への危惧が高まりました。  
雲仙・普賢岳は噴火活動を開始してから六年目を迎えました。現在では落ち着いてきた状態が続いており、水無川流域の一号スーパー砂防ダムの着工、湯江川流域のスーパー

治山ダムの完成をはじめ、道路・鉄道の整備や被災農地の復旧及び住宅対策など順調に進展しております。平成八年は本格的復興に向けてさらに全力を傾けてまいりたいと思っております。

県勢発展の大きな課題は、何よりも交通基盤の整備であります。九州横断自動車道、西九州自動車道、三県架橋構想などの道路網の整備促進並びに長崎新幹線の早期実現のために鋭意取り組むとともに、二十一世紀はアジアの時代といわれ、本県はアジアへの玄関口としての発展の可能性を秘めております。今後、テクノスーパーライナーの母港化、上海航路の充実など国際的な交通基盤の整備にも努めてまいります。

おくれるように長崎市のアーバン構想、県北地域や県央地域の地方拠点都市整備構想など環境との調和を図りながら魅力的なまちづくりを着実に進めてまいります。  
さらに、来るべき少子・高齢化社会に適切に対応するため、総合的な福祉・保健・医療施策の推進に力を注ぐほか、本年が女性の参政権が行使されて五十周年の節目に当たることから、女性の地位向上と社会参画を一層促進してまいります。

このようなか、商工業の振興を図るため、全国屈指の奨励措置を活用し、先端技術型企業の誘致に努めるとともに、中小企業に対する金融支援対策、技術立県対策、観光振興対策など積極的に推進するほか、本年七月十九日から開催される世界・焔の博覧会について、波佐見町、佐世保三川内地区、ハウステンボスの三地区に県内サテライト会場を設け、陶磁器産業の振興と地域の活性化に努めてまいります。

農林業では、一昨年のウルグアイ・ラウンド農業合意に伴い、新たな局面を迎えております。県では、農林業の持続的な発展のため、「長崎県新農政プラン」に沿って、「新園芸一〇〇億」や「肉用牛倍増プラン」などを推進するとともに、経営感覚に優れた担い手の育成、諫早湾干拓事業の促進など各種施策を加速的に推進してまいります。  
スポーツ・文化面では県立総合体育館の建設に引き続き、本年は、県営野球場建設への着手や原の辻遺跡の保存整備、県民ホールの実施設計も予定しています。また、心豊かで個性あふれる人材育成のため、「思い出に残る学舎整備事業」をはじめ、県立新大学の平成十一年四月の開学を目指して、建設基本計画の策定に着手するなど教育の一層の充実を図ってまいります。  
国際化、高度情報化、技術革新、高齢化などの波が押し寄せ、地方行政も極めて厳しい試練に直面しておりますが、時代の要請に即した行政改革や地方分権を積極的に推進し、簡素で効率的な行政、県民の立場に立った行政の推進に努めてまいります。  
二十一世紀が目前に迫っている今日、長崎県らしい豊かな暮らしと心が充たされる社会を実現するため、県、市町村、住民が一体となって取り組んでいる「美しく、楽しく、たくましいふるさとづくり」に全力を傾注してまいります。終りに、県民皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げますとともに、県政に対する限りない御支援と御指導をお願い申し上げます。



# 成人おめでとう

— 決意新たに305人が新成人 —



第四十八回波佐見町成人式が、一月三日、勤労者体育センターで行われました。

町内に住所がある新成人の数は男性百三人、女性百二人の同数で合計二百六人です。

今年の成人式の参加対象は三百五人で、進学や就職のため町外にいる人も多数参加しました。

式では、新成人者が紹介されたあと、松尾町長から「成年の書」が贈呈されました。

また、「二十歳という人生の節目にあたり、自分の行動に責任を持って立派な社会人となつてください」などの祝辞が述べられ、新成人者は決意を新たにしていました。

## はたち 二十歳の誓い

川口 裕子さん

(乙長野郷)



平成八年、私は晴れて成人式を迎えました。これで私も大人の仲間入りだと喜びを感じるとともに責任を感じます。

これまでの行動や発言を改めて人間的に成長していかねばいけないと思います。これからは社会人として過去に経験したことの無い難関に遭遇することもあるでしょう。しかし、それを恐れて避けていたのでは、これまでの自分と変わりません。難関を乗り越えてこそ発展、成長へとつながると思います。そのため、何にでも積極的にかつ意欲をもって当たれば道は開けると信じ、力強く進んでいきたいと思っています。

林

和彦さん

(中尾郷)



成人式を迎えることによつて、自分の気持ちに大きな節目ができたようにと思います。今までは両親やその他大勢

の人々の温かい心に支えられていましたが、これからは甘い考え方ができなくなります。何をやるにしても自由に行動できますが、社会的責任は自分自身でとらなくてはなりません。成人になることで、責任感が重圧となりますが、大人として認められたという喜びもあります。人生には人それぞれあらゆる困難が待ち受けていることと思います。私は、全力で立ち向かい悔いのない人生を楽しみたいのです。



みんなで記念撮影する場面も



豊田優子さん

松下光博さん



成年の書を受ける福島孝紀さん



児童合唱団から歌のプレゼント



お礼の言葉を述べる太田昌子さん



梅野

美保さん

(中尾郷)



今年、私も晴れて成人式を迎えることになりました。これでやっと大人の仲間入りができ、嬉しい反面、これ

までの私は、両親はもちろん、周囲の方々に甘え、助けられながらの生活でした。しかし、これからはそういうわけにはいきません。何をすることも責任という二文字がついてきます。頭ではわかっていても実際に行動に移すことができるのか、今の私には正直言って不安です。でも、それを乗り越えてこそ真の大人になれるのだと思います。

今日のこの喜びを忘れず、少しでも真の大人に近づけるよう日々努力していきたいと思えます。

坂本

一馬さん

(稗木場郷)



最近の私は、感情を表面に出さなくなり、「怒りを堪える」「ことや、義理で笑う」とを覚えたのです。それは、大人とはすべて偽善者であるという意識があったからです。

社会では公然と「建て前」と「本音」という二面性がまかり通っています。しかし、情的なものがないと実に不安な負い目を感じます。「感謝します」と言いながら、本当にそうではないのではないかと。「ごめんなさい」と言いながら本当に悔い改めていないのではないかと。真意そのものが欠落しているように思えます。

真の大人とは、人間性に磨きをかけ、理想に向かって精進する存在だと考えます。私は、この目標に近づいたため一生懸命努力し、挑戦していかうと思えます。

# 民生・児童委員が 改選されました

ボランティアとして、社会福祉増進に日夜活躍されている民生・児童委員が12月1日付で改選されました。

厚生大臣から民生委員・児童委員として委嘱されたのは31人で表1のとおりです。平成10年11月までの3年間ご活躍いただくことになります。

なお、今回の改選で退職された方は表2のとおりです。長い間大変ご苦労さまでした。

表1 就任された民生委員・児童委員

担当地区	氏名	担当地区	氏名
中尾郷	堀江美代子	宿郷	広瀬 絢子
三股郷	中尾 芳房	宿郷	山崎 凱子
永尾郷	森 節子	村木郷	三石 恵
小樽郷	山口 昭治	皿山郷	濱田 信幸
野々川郷	川本 泉	稗木場郷	三岳 義道
湯無田郷	小林 正男	田ノ頭郷	黒崎保太郎
湯無田郷	林田 正己	川内郷	山本 清一
湯無田郷	田島 一廣	岳辺田郷	香月 隆
井石郷	松尾 幸一	甲長野郷	溝上 孝治
井石郷	阪口 市	乙長野郷	礎 弘幸
鬼木郷	山川 弘	協和郷	福田 安馬
金屋郷	福田ツタエ	志折郷	近藤 弘光
折敷瀬郷	村竹 健次	平野郷	西田トクエ
折敷瀬郷	田中壽美子	主任児童委員	井村 勝久
折敷瀬郷	田崎 清人	主任児童委員	太田エツ子
宿郷	一瀬 薫		

表2 退職された民生委員・児童委員

担当地区	氏名	担当地区	氏名
永尾郷	畑中鳴武幸	折敷瀬郷	一瀬 正樹
小樽郷	高塚 和美	皿山郷	坂口 輝善
野々川郷	田崎 一夫	稗木場郷	山下 倉蔵
湯無田郷	一瀬 初子	川内郷	村川富士江
湯無田郷	太田 春由	岳辺田郷	久保田義幸
湯無田郷	前田キクエ	甲長野郷	福島 満次
井石郷	宮崎 四郎	乙長野郷	福田 武
鬼木郷	上田 高男	協和郷	山下 和雄
折敷瀬郷	原 強	志折郷	山口 一途

## 12月定例議会

### 561,461千円を追加

(一般会計補正予算)

#### 町長の資産等の公開に関する 条例も制定

町議会12月定例会が12月11日から14日まで開かれました。

一般会計補正予算や条例制定など13議案と9月定例議会で、委員会付託となっていました平成6年度各会計決算認定5件は、すべて原案どおりそれぞれ可決・認定されました。主な内容は次のとおりです。

#### 【平成7年度補正予算】

一般会計補正予算(第2号)は5億6,146万4千円で、補正後の総額は77億3,869万3千円となりました。

補正の主なものは、国の経済対策による事業費の追加で、農業構造改善事業費4億1,832万円、林道黒似田線開設事業費4,340万円、都市計画街路事業費負担金4,200万円、やきもの公園整備事業費1,000万円と債務負担行為として林道黒似田線開設事業費2,865万円などです。

国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)は、国の療養給付費負担金878万3千円を追加し、補正後の総額は11億7,017万6千円となりました。

上水道事業会計補正予算(第2号)は、施設維持管理費等に118万6千円を追加し、補正後の総額は4億9,010万8千円となりました。

#### 【一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について】

国家公務員の給与改定に伴い、これに準じて改定されました。

#### 【税条例の一部を改正する条例について】

精神保健法の一部改正に伴い、身障者等に対する軽自動車の減免にかかるものです。

#### 【政治倫理の確立のための波佐見町長の資産等の公開に関する条例の制定について】

国会議員の資産等の公開等に関する法律に基づいて制定されたもので町長の資産等が公開されることになり、所定の手続きで閲覧することができます。

#### 【町道路線の廃止について】

#### 【町道路線の認定について】

町道金屋本線の延長により、従来の区間が廃止され、新しく認定されました。

# 『西ノ原土地区画整理事業』を

## 都市計画決定

### 波佐見縦貫線の変更・西ノ原環状線の追加・ 西ノ原都市下水路の変更も決定

窯業と農業から形成されてきた波佐見町の街並みは集落が散在していて、都市的な生活、例えばショッピング・娯楽等を楽しむには商業や文化施設にまとまりと魅力が少ないのが現状です。

今後の街づくりの大きな課題は、商業や文化の核の形成をはじめ、主産業である窯業の振興、観光の振興のための交通網の整備、公園施設の整備や都市基盤としての街路、下水道の整備を図っていかなくてはなりません。

道路の整備については、平成元年十二月に波佐見縦貫線、舞相岩峠線、風ノ木飛瀬線、大日館線の四路線を決定し現在工事が進められています。

さらに、平成六年十二月に波佐見中央線を都市計画道路として決定しました。

このたび、平成七年十二月十二日付をもって西ノ原土地区画整理事業とこの事業に係る西ノ原環状線の決定及び西ノ原都市下水路の変更決定、さらに波佐見縦貫線の変

更が行われました。

西ノ原地区は、波佐見町の発展の一翼を担うセラミックゾーンとして位置づけられており、やきもの公園の整備を行っているとありますが、市街地は昔のままで、道路や水路の未整備や地形的なことから雑然とした印象を与える街並みとなっていて、交通事故等、安全で快適な生活の妨げとなる環境にあります。

このようなことから、市街地の形成や商業施設を中心とした既存の工業施設と住居との調和の取れた一体的な整備拡充を行うため、「西ノ原土地区画整理事業」を実施するもので、事業区域の面積は約一六・八haとなっています。






「波佐見縦貫線」は延長約五、五三〇m・幅員一六mで既に都市計画の決定をしていましたが、館から御堂までの事業を進めるための測量・設計により、一部の変更を行うものです。

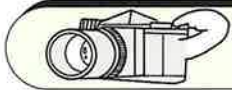
なお、都市計画として決定された区域においては、建物

の建築規制を受けることになり、県知事に対する建築許可申請などが必要となります。

＝西ノ原地区概要設計図＝



	施行区域
	都市計画道路
	コミュニティ道路
	公園・緑地
	墓地



## この一年の安全を願って

新春恒例の町消防出初め式が1月5日、南小学校グラウンドで行われました。

今年は3年に一度の東彼三町連合出初め式も行われ、本町では初めての開催となりました。

式典では、訓示や服装、機械器具の点検、功労者の表彰などが行われ、引き続き、この一年の安全を願って温泉センター前まで市中行進がありました。最後に各町の分団とも、サイレンが鳴り響く中一斉放水を行いました。



## 人と人のふれあいを大切に

12月1日、「給食サービス会食のつどい」が農村環境改善センターで開かれました。

これは人と人のふれあいを大切にと、毎月1回、70歳以上の一人暮らしのお年寄りを対象にした給食サービスの一環として行われたもの。この日、招かれた57人のお年寄りは、ボランティアの手料理をおいしくいただきながら、鴻ノ巣保育園の園児たちの可愛い演技やボランティア、職員らの演芸を見て、楽しいひとときを過ごしました。

## 高齢者を交通事故から守ろう

『波佐見町交通安全のつどい』を開催

『波佐見町交通安全のつどい』が12月9日、勤労者体育センターで開催されました。

これは、今年に入ってから町内の交通事故が急増し、過去に例のない5件5人の死亡事故が発生、中でも高齢者が巻き込まれるケースが多いことから地域ぐるみで交通事故を防ごうと行われたものです。

この日は、老人クラブ、交通安全母の会連合会など各団体から約600人が参加。まず、県警音楽



交通安全の誓いを朗読される  
正田武利老人クラブ連合会長



隊、カラーガード隊の先導のもと街の中を1kmにわたって交通安全パレードが行われ、沿道の人たちに交通安全を呼び掛けました。つづいて「交通安全のつどい」が開かれ、式典では交通死亡事故犠牲者に対して黙とうが捧げられた後、松尾町長はじめ来賓の方々が「町民一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故のない、安全で明るい町づくりに努めましょう」とあいさつ。さらに、参加者を代表して、正田武利老人クラブ連合会長が交通安全の誓いを朗読しました。

また、数々のアトラクションや交通安全展示・体験コーナーもあり、このつどいを盛り上げました。



## ニツ岳公園で新春を祝う

1月1日、「ニツ岳公園を育てる会」では第2回ニツ岳元旦駅伝大会を開催しました。

これは地域の人たちの親睦と町の活性化につながればと行われたもので、町内から20チームが参加。ニツ岳公園のゴールをめざして7区間3kmのコースで志折公民館前をいっせいにスタート、参加者たちは新春の風を切りながらこちよい汗をかいていました。公園では焼き肉、だご汁等が振る舞われ、新しい年を祝いました。



## お母さんたちも人形劇で熱演

12月9日、はさみ子ども劇場は、「ワクワクフェスティバル」と題して子どもまつりを農村環境改善センターで行いました。

この日は昼と夜の部で、お母さんたちの手作りによる人形劇「こびとのくつや」が行われ、お母さんたちの熱演ぶりに、子どもたちは熱心に見入り盛んな拍手を送っていました。また、太宰府の劇団ひねり一座の公演や一足早いクリスマス会もあり、会場では歓声が聴かれました。

## 素晴らしい音楽に感動

南小学校PTA文化教養部では12月10日、農村環境改善センターで南小文教祭を行いました。

これは、親子のふれあいを求めて毎年行っているもので、今年は「音楽のひろば」と題して、南小児童の活動発表に加え、町内音楽活動グループも出演。大正琴や器楽演奏、ジャズダンス、合唱、皿おどり、バンド演奏、それにめずらしい南米民族音楽演奏もあり、素晴らしい音楽に、訪れた人は感動していました。



## 『ふれあい舞ハウス』にぎわう

3周年を迎えた折敷瀬郷舞相交差点にある農産物直売所「ふれあい舞ハウス」では12月10日、会員や農協青年部、婦人部の皆さんが『I LOVE 東彼フェスタ』を開催しました。

会場には師走の催しとして、新鮮な野菜や東彼牛肉、農産加工品などが販売されるとあって大勢の人が来場。また、もちつき大会や農産物の重量当てクイズ、みかんのつかみ取りも行われる中、会場は終始にぎわいを見せていました。

# ひろば

## シリーズ 人



中国青年のホームステイでホストファミリー(受入れ家庭)を務められた

峰 昭利 さん(57)

小樽郷

「昨年中国に行く機会があり、言葉が通じない不便さを痛感、今年、公民館の中国語講座を受講しました。多少の不安もありましたが少しでもお役に立てれば」と峰さん。先の中国青年のホームステイでホストファミリー(受入れ家庭)役を務められました。「寝食をとにもするうち言葉の障害も気にならず、こちらが教えるというよりも逆に習うことが多かったように思います。心が通じ合うことの感動のなかで、人類に国境はないというのを肌で感じたように思います。この様な交流が広がっていいですね」と話されました。余暇には、手話や書道など生涯学習に熱心に励まれています。



飛び出せ！青春

今田 真美子 さん(22)

- ◆住所 湯無田郷
- ◆勤務先 親和銀行波佐見支店
- ◆好きな言葉 自然
- ◆趣味 琴、日本舞踊
- ◆まちに一言

高校・大学と7年間、この町を離れて暮らしてきましたが、私はやっぱりこの町が大好きです。まちの皆さんもそう思ってます。欲しいです。

両親から  
素直な女の子に育ってほしい



しょうこ ちゃん  
岳野 称子 (川内郷)

H7. 1. 18生まれ

岳野 和範 さんの二女  
岳野 千代子

よい子  
つよい子  
元気っ子

このコーナーに登場していただく、満一歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課(八五二-1-1)まで連絡してください。(締め切りは毎月二十日です)



両親から  
健康でたくましく  
育ってほしい



だいき ちゃん  
里元 大貴 (永尾郷)

H7. 1. 16生まれ

里元 良雅 夫 さんの二男  
里元 雅子

## グループ紹介

### パチリ

「交通安全は  
みんなの願いです！」



—交通安全のついで  
パレードに参加された  
交通安全母の会の皆さん—  
(12月9日)



### 山小屋を作ろう会 (仮称)

自分達で考え、自分達の手で『山小屋』を作ろうと中尾郷に住む有志を中心に、この活動に賛同する仲間と、平成7年4月から始動。  
メンバーは三十代から五十代の二十人で職種もさまざま。これまで中尾郷の林道沿いに敷地造成を行い、丸太を生かした小屋が完成、現在、二階建てログハウスを建てるため、休みの合間を縫って、都合がつく者同志で気楽に作業を進めています。  
それぞれ素人の集まりで思うようにいきませんが、とにかく初志貫徹し、完成した暁には大人、子供が気軽に集える場となり、自然に馴染みながら山小屋の温かさの中で、思いやりや優しさ、助け合いが育まれ、地域の憩いの場になればと思っています。

## 芸文報

### 俳句

ちぎれ雲流れてもちの実の赤し  
固き手に白寿を約す冬夕焼  
稽古花水仙の香のこもる部屋  
おしどりの水尾あとさきに潤るる池  
毛糸編む小さい順に孫のもの  
つるはしの振りし地下壕しぐれけり  
(沖縄旧海軍指令部隊)  
日毎掃く落葉の色も変りけり  
新葉の匂ひ放ちてトラクター  
出迎への傘の柄ぬくし初しぐれ  
狗のせて沖縄の屋根冬知らず  
柿干して低き家並の陶の里  
田を刈りてより畦道のものさびし  
夕陽さし紅葉明りの石地蔵  
山茶花の八重の薄紅咲き初めぬ  
師走来て早くも夫の百日忌  
サーフィンの人影一つ暮れ早し  
(湖畔のホテルの窓より)  
山茶花見に行きし子の留守しぐれけり

- |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |         |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 楠本 スエ | 久保田 富 | 高月 禮子 | 田崎 房代 | 足田美智子 | 松添 英子 | 村川富士江 | 森 小夜子 | 山口美由喜 | (若葉句会) | 一瀬マサエ | 小柳 タニ | 岳村 亘子 | 田島 静枝 | 中村 ハル | 野沢 スイ | 馬場 百枝 | 古達 光枝 | (すなお句会) |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

## ■赤い羽根チャリティ

### グラウンドゴルフ大会

## 佐藤憲幸さんが優勝

(湯無田)

長崎県共同募金会波佐見分  
会と波佐見グラウンド・ゴル  
フ協会の共催による、第3回  
赤い羽根チャリティグラウン  
ド・ゴルフ大会が十二月三日、  
鴻ノ巣グラウンドで開かれま  
した。

これは、グラウンド・ゴル  
フを通じて相互の親ほくを深  
めるとともに、楽しみながら  
健康増進を図り、参加賞の一  
部を赤い羽根の共同募金に寄  
付することにより、助け合い  
の輪を広げようとい行われてい  
るものです。



▲選手宣誓の坂口三男さん(宿)

この日は、小雨模様のぐず  
ついた天気でしたが、最近の  
グラウンド・ゴルフの人気上  
昇を証明するかのよう28チ  
ーム368人が参加。3コー  
ス・24ホールで、楽しい雰囲気  
の中熱心なプレーが展開  
されました。

結果は、佐藤憲幸さん(湯  
無田郷)が2位に5打差をつ  
け、見事優勝しました。

主な成績は次のとおりです。

- ① 佐藤 憲幸(湯無田) 51打
- ② 松田 章一(永尾) 56打
- ③ 山口 勝男(中尾) 56打



▲打球に一同注目

## ■JVCバレーボール大会

### 29チームが熱戦

中央A・南A(女子)

南(男子)が3位

- ④ 富田ヒデ子(永尾) 57打
- ⑤ 寺崎 春江(湯無田) 57打
- ⑥ 田添 清子(井石) 58打
- ⑦ 田添 強(井石) 58打
- ⑧ 岡 敬(中尾) 59打
- ⑨ 浦郷 忠勇(湯無田) 59打
- ⑩ 金氏 計徳(井石) 59打

第7回波佐見JVC親ほく  
バレーボール大会が、12月3  
日、勤労者体育センターや中  
央小学校体育館で行われまし  
た。

郡内や佐世保市、佐賀県武  
雄市、有田町などから女子の  
部に23チーム、男子の部に6  
チーム計29チームが参加。会  
場では、子どもたちの元気い  
っぱいのプレーに、父母らの  
盛んな声援が送られていまし  
た。

本町からは男女8チームが  
参加した中で、南A、中央A



▲ブロック決まる!

の女子が安定した力を発揮し、  
準決勝へ進出。準決勝では、  
小学生としては大型選手がそ  
ろったチーム同士の南Aと武  
雄の対戦。それぞれ力強いア  
タック攻撃が見られ、好試合  
を展開しました。しかし、ブ  
ロック力の差で徐々に点差が  
つき、南Aは力及ばず惜敗。

また、中央Aは桜ヶ丘と対戦、  
白熱した試合で接戦となりま  
したがあと一步の攻撃が出せ  
ず中央Aは決勝へ進出できま  
せんでした。それぞれ敗れは  
したものの3位入賞と健闘し  
ました。

主な結果は次のとおりです。

#### 【女子三回戦】

- 武 雄 2-0 針 尾
- 南 A 2-0 千 綿
- 中央 A 2-1 青 葉
- 桜ヶ丘 2-0 橘

- 【女子準決勝】
- 武 雄 2-0 南 A
- 桜ヶ丘 2-0 中央 A
- 【女子決勝】
- 武 雄 2-1 桜ヶ丘
- 【男子準決勝】
- 石 木 2-0 唐 船
- 針 尾 2-1 南
- 【男子決勝】
- 石 木 2-0 針 尾

## 郡バドミントン 総合選手権大会

12月17日、川棚勤労者体育  
センターで行われた郡バドミ  
ントン総合選手権大会の結果  
は次のとおりです。

(波佐見関係のみ)

- ▼一般男子(S)Aクラス③太田  
宏郁▼一般男子(W)Aクラス②  
白木敏郎・浜口光彦③中尾政  
則・福田耕蔵▼一般男子(S)B  
クラス②森田誠也③水田繁▼  
一般男子(W)Bクラス②森田誠  
也・水田繁▼一般女子(S)A①  
松尾道代③坂口貴子▼一般女  
子(W)Aクラス①松尾道代・森  
小夜子②深草美香子・坂口貴  
子③北村禎子・中山いずみ▼  
一般女子(S)Bクラス①中山い  
ずみ②北村禎子▼一般女子(W)  
Bクラス③田添しげ子・山口  
喜代美

病気一口メモ

その117



# 「水虫」

東彼医師会 宮崎 忠恒

(波佐見町)

い人に多くみられ、水虫の部位に外傷や炎症があると益々悪くなります。

しかし、同じ環境下におかれても感染しにくい人もおり、抵抗力に個人差があるようです。

感染経路は人から人にといい直接感染は比較的少なく、靴、スリッパ等の履物、風呂場の足ふき等を介しての間接感染が考えられます。

水虫は趾間型、小水疱型、角化型の三つに区別されます。

趾間型は水虫の中で最も多くみられ、足の趾の間の皮膚が白っぽく浸軟、ただれ、落屑(皮膚がポロポロはげ落ちること)を生じるもので強いかゆみがあります。

また、落屑だけで特別症状がなく経過するものもあります。しばしば化膿菌による二次感染で強い炎症を起こし、股のリンパ腺が腫れることもあります。

小水疱型は趾間型を伴って

発生することが多く、足縁、かかと、足の裏に小さな水疱が点々と出来て、強いかゆみがあります。

角化型は最も難治性で、足の裏、かかとの皮膚が厚く硬くなり、亀裂がみられます。

この場合患者さんは水虫と思っていないことが多いようです。

治療は水虫によく似た皮膚病がありますので、確実な診断下に行わなければなりません。

一般療法として手足を清潔に保つこと、抗白癬剤の軟膏を根気よく、長期間使用すること、難治性のもや、爪に病変があるものは内服薬が必要で。

昔は不治の皮膚病といわれていた水虫も、現在はきちんと治療すれば必ず治ります。途中で治療を中止せず、完全に治るまで治療を続けてください。

## 健康テレホンプログラム

1 月	
月	ストレスと胃潰瘍
火	ストレスと皮膚
水	ストレスと耳鼻咽喉科
木	ストレスと歯科
金	ストレスと婦人科の病気
土・日	ストレス解消法

2 月	
月	糖尿病とは
火	糖尿病の運動療法
水	糖尿病の薬物療法
木	糖尿病による眼の合併症
金	糖尿病による腎臓・血管の合併症
土・日	子どもの糖尿病

佐世保 ☎ 23-4300

※祝祭日は前日のテープが流れます。

## 私たちの健康は

## 私たちの手で

「こんにちからは栄養士です」

明けましておめでとうございませう。

広報紙に、このコーナーが設けられてから十年が過ぎました。

第一号には私たち一人ひとりが食生活改善についての

の自覚を持ってもらうことを目的とした「健康作りのための食生活指針」(厚生省策定)を紹介し、「食」からの健康作りの呼びかけから

始まりました。

この間「食」をとりまく環境も農産物の流通面だけでなく、ファーストフードやコンビニ店も増え、味の画一化も手伝って味覚や嗜好

好にも大きな変化がおこっているようです。手軽さ、

便利さ、安心さだけで飛びつかない「食」に対する正しい知識と正確な情報をもつことがますます大切になってきました。

このコーナーもそのお手伝いが少しでも出来るよう努力したいと思っています。



## 町県民税の申告受付が始まります

1月31日～3月15日

## 平成8年度町県民税申告受付日程

「税の申告」は、1月31日から3月15日（所得税の確定申告は2月16日から）までですが役場税務課では右表の日程で町内各地区を巡回し、町県民税の申告受け付けを行います。

## 申告をしなければならない人

昨年中に所得があった人は、金額の多少にかかわらず申告してください。なお、次の人は必要ありません。

1. 所得税の確定申告をする人。
2. 給与所得だけの人で、年末調整が行われ、事業所から給与支払報告書が役場に提出されている人。

ただし、給与所得だけの人でも、給与を2カ所以上からもらっている人や給与のほか年金・恩給をもらっている人は申告してください。

一世帯に所得のある人が何人もいる場合は、各人ごとに申告してください。やむをえず、本人に代わって家族の人が申告する場合は、所得の算出ができる資料（源泉徴収票、給料明細書、収支内訳書、保険料の証明書など）および印鑑を持参してください。

詳しくは、各家庭に配布しているチラシをご覧ください。

地区	期日	時間	場所
三股郷	1月31日(水)	10:00~11:00	三股郷公民館
永尾郷	1月31日(水)	13:30~16:00	永尾改善センター
小樽郷	2月1日(木)	9:00~11:00	小樽改善センター
湯無田郷	2月1日(木)	13:30~16:00	内海産業会館
鬼木郷	2月2日(金)	9:00~11:00	鬼木改善センター
中尾郷	2月2日(金)	13:30~16:00	中尾保育所跡
野々川郷	2月5日(月)	9:00~11:00	野々川郷公民館
井石郷	2月5日(月)	13:30~16:00	井石郷公民館
田頭郷	2月6日(火)	9:00~11:00	農業研修施設
金屋郷	2月6日(火)	13:30~16:00	金屋郷公民館
皿山郷	2月7日(水)	9:00~11:00	皿山郷公民館
村木郷	2月7日(水)	13:30~16:00	村木郷公民館
川内郷	2月8日(木)	9:00~11:00	川内農事集会所
岳辺田郷	2月8日(木)	13:30~16:00	農業研修施設
乙長野郷	2月9日(金)	9:00~11:00	農村環境改善センター
甲長野郷	2月9日(金)	13:30~16:00	農村環境改善センター
協和郷	〃	〃 ~ 〃	〃
稗木場郷	2月13日(火)	9:00~11:00	稗木場郷公民館
志折郷	2月13日(火)	13:30~16:00	志折郷公民館
折敷瀬郷	2月14日(水)	9:00~11:30	折敷瀬集落センター
平野郷	2月15日(木)	9:00~10:00	平野郷公民館
宿郷	2月15日(木)	13:30~16:00	波佐見町役場

## 給与支払報告書の提出は

— 1月31日まで —

個人事業主や会社などで、昨年中に従業員に給料・賃金などを支払っていれば、金額の多少にかかわらず給与支払報告書を提出しなければなりません。これには、アルバイトやパートなどの場合も含まれます。

報告書は、1月31日までに役場税務課に提出してください。用紙を持たない人は税務課でもらってください。

## 法定調書の提出も 1月31日まで

平成7年分の法定調書の提出期限は1月31日です。提出もれがないようにお願いします。

わからない点があればご遠慮なく税務署にお尋ねください。

## 所得税の還付申告はお早めに！

昨年、病気やけがなどで、多額の医療費を支払った人や住宅ローンなどを利用してマイホームを新築（購入）したり、増改築した人など、所得税の還付を受けるための申告は、1月から税務署で受け付けています。

所得税の確定申告（2月16日～3月15日）が始まると、税務署は大変混雑しますので、できるだけ早めに申告をお願いします。

詳しくは、佐世保税務署・個人課税第一部門（☎22-2161）へお尋ねください。



## 20歳になったら…… 国民年金に加入しよう!!

成人を迎えることによって発生する義務の一つに、年金制度加入の義務があります。

年金というと、遠い将来のことのように思われますがそうではありません。年金には、年をとったときに受けられる老齢基礎年金のほかに、不慮の事故に備えるための障害基礎年金や遺族基礎年金があります。そして、これらの年金を受けるためには、20歳からの着実な生活設計をたてる必要があります。

働きなくなってからの収入をどうやって得るかは老後の大きな問題です。

年金は、働く世代の人が保険料を出し合い、年をとったり病気やけがで障害者となったり、不幸にして一家の働き手に先立たれ収入の途絶えた人に年金を支給し、生活の安定を図るという「世代と世代の助け合い」の制度です。



平成3年3月までは、20歳以上の学生の皆さんは、国民年金への加入は任意となっていました。しかし、加入していない学生の方が、在学中にけがや病気などで障害者となった場合には、障害基礎年金を受けることはできません。また、将来受けることとなる老齢基礎年金は、20歳から60歳までの40年間の加入期間を満たしていることが、満額を受け取るための条件となります。卒業後に加入した方は足りない期間の分だけ年金を減額されていました。

この2つの問題を解決するため、平成3年4月1日からは学生の皆さんも国民年金に加入することが義務づけられました。成人を迎えられた皆さん国民年金に加入しましょう。

## あなたの愛を献血で! はたちの献血キャンペーン

平成8年1月6日から2月5日までの1カ月間「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

「献血は、たくさんの人々の善意によって支えられています。そして、ひとりひとりの温かな心が多くの尊い命を救っているのです。」

皆様方の献血運動に対する温かなご支援と積極的なご参加をお願いします。

## 取り壊した家屋は届け出を!

固定資産税の賦課期日は、毎年1月1日と定められていますが、家屋に課税する固定資産税は、賦課期日の家屋の現況（建築されているか、取り壊されているか）により新年度の固定資産税が決定されることとなります。

平成7年1月2日以降に家屋を取り壊した方は、役場税務課固定資産税係まで届け出てください。

また、家屋を新しく（増築も含む）建築されて役場から調査に伺っていない方もご連絡ください。

## 償却資産の申告は1月31日まで

個人や会社を問わず、工場や商店などの事業所でその事業のために使われる機械・器具や備品類などの償却資産を所有している個人や法人は、毎年1月31日までに申告をしなければなりません。

これまでの対象者には、すでに申告書類を送付していますので、1月31日までに提出してください。

なお、取得価格が20万円以上のもの、または、それ以下のものでも耐用年数が1年以上のものは申告が必要です。（免税点は150万円以下）

これまで申告もれだった事業所、あるいは、新たに事業を始めて対象となる事業所は早めに申し出てください。

詳しくは、役場税務課固定資産税係にお尋ねください。

## 家族みんなで考えよう —交通安全は家庭から—

いま、第2次交通戦争といわれ、8年連続して年間1万人以上の方が交通事故で亡くなっています。交通事故をなくすためには、まず家族みんなで交通安全について話し合うことが大切です。

家族だんらんするとき、車に乗っているとき、道を歩いているときなど、さまざまな機会に家族一人一人がそれぞれの立場で交通安全を考え、話し合ってみてはいかがでしょうか。

## 劇団わらび座『ゆめみちやり・パートII』公演

日時 2月17日(土)午後2時30分～  
午後7時～ } 2回公演

場所 農村環境改善センター

主催 はさみ子ども劇場

九州の民話、芸能をもとに歌や踊りがいっぱい民話ミュージカルです。一般の方も当日券で入場できます。詳しくは事務局（☎85-6489）へお尋ねください。

## 募

## 集

### やきものの絵

〈焔博 ハウステンボス会場〉

「やきものの絵」コンテストを実施します。

- 〈応募資格〉 県内の小学生（4～5年生を対象）
- 〈課題〉 「やきもの」を題材としたもので自作未発表のものとしします。
- 〈作品規格・出品点数〉 画用紙四つ切り、色材料自由、裏面または余白に住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、学校名及び学年、電話番号を明記して下さい。出品は1人1点
- 〈募集期間〉 平成8年1月8日から1月31日まで
- 〈提出先〉 〒850-70長崎市江戸町2番13号  
世界・焔の博覧会長崎県運営委員会（焔博推進室内）  
☎0958-20-4396

### 長崎県立佐世保中央高等学校通信制

- 〈募集定員〉
- ①第1学年300名 ②編転入生、一部科目履修生、特科生は若干名
- 〈願書受付期間〉  
平成8年3月1日～3月30日
- 〈志願資格等〉  
中学校卒業以上の人であればよく、年齢制限や入学試験はありません。
- 〈入学案内・入学願書の請求・問い合わせ〉  
〒857 佐世保市万徳町9番14号  
長崎県立佐世保中央高等学校通信制入学係  
☎0956-22-1161

### 学生募集(平成8年度第1期) 放送大学長崎地域学習センター

長崎地域学習センターでは、放送授業に使用されているビデオテープ・オーディオテープを利用し、広く社会人や家庭人などに大学教育の機会を提供して、生涯学習に対する要望に応じていくことを目的として学生を募集します。

- ▶ 募集学生及び募集対象者  
選科履修生（1年間在学する学生）  
科目履修生（6カ月在学する学生）  
18歳（平成8年4月1日現在）以上の人で入学試験はありません。
- ▶ 募集期間  
平成7年12月15日から平成8年2月15日まで  
※詳しくは放送大学長崎地域学習センター（☎0957-44-1313）へお尋ねください。

### あなたの力をかして下さい ＝BBS会員募集中＝

BBS運動とは、Big Brothers and Sisters Movementの略称で、アメリカで生まれ、同じ世代の同じ社会に生きている青年が友だちとして、兄弟代わりとして、何らかのほずみで非行となった少年と手を取りあって明るい道へ進もうとする運動です。

日本でも昭和22年からボランティア活動として行われています。主な活動としては次のとおりです。

- ①友だち活動～非行のあった少年あるいは非行のおそれがある少年と1対1で友だちになり、やさしくその立ち直りを手助けする。
- ②グループ・ワーク～会員と少年がグループになってスポーツやキャンプ、ハイキングなどを通じ、参加した者同志で共通の理解を得る。
- ③研さん活動～実践活動を行うための知識や技術を得るための研修
- ④非行防止活動～非行の要因となる環境改善や非行問題の解決について一般の人の理解と協力を求めるなどの啓発活動

会員になるには、年齢はおおむね（入会時）18歳から30歳位まで。性別、学歴、職業等は問いません。BBS運動の趣旨に賛同し、自分もやってみようという熱意のある人は力をかしてください。

入会申込みや問い合わせは佐世保BBS会（☎23-3181）までご連絡ください。

### 町の事業

12月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶ 農道稗木場長野線開設工事 2,286万円（恋塚建設）
- ▶ セラミックモールド整備工事(5工区) 1,339万円（山栄建設）
- ▶ アカイ倉地区(中尾)防火水槽設置工事 401万円（成富建設）
- ▶ 鬼木地区防火水槽設置工事 309万円（百武建設）
- ▶ 中田地区(折敷瀬)防火水槽設置工事 298万円（山口建設）
- ▶ やきもの公園整備工事(休憩所) 927万円（高砂工業）
- ▶ やきもの公園整備工事(照明) 3,689万円（高砂工業）
- ▶ やきもの公園整備工事(トイレ解体) 113万円（小佐々建設）
- ▶ やきもの公園整備工事(電気工事) 113万円（波佐見電設）
- ▶ 鴻ノ巣公園整備工事 339万円（小佐々建設）
- ▶ 町道町ノ坪1号線舗装工事 309万円（西部道路）
- ▶ 陶芸の館補修工事 290万円（上山建設）

休日当番医	1月21日	八並整形外科医院(波佐見)	(85)5775
	28日	本川医院(川棚)	(82)2010
	2月4日	協和クリニック(波佐見)	(85)7570
	11日	カナザワ内科クリニック(川棚)	(83)3727
	12日	岩永医院(東彼杵)	0957(47)0014
	18日	波佐見病院(波佐見)	(85)7021
	25日	みやた小児科医院(川棚)	(82)3735



# 今月のこよみ

1 月 (睦 月)		11 (日)	折敷瀬郷自治公民館発表会(折湯集落センター13:30~)
20 (土)		12 (月)	
21 (日)	波佐見町40周年記念プレイベント 第40回波佐見一周駅伝大会(中学校前スタート10:00~)	13 (火)	
22 (月)	母子手帳交付 (町公民館 9:30~10:30)	14 (水)	
23 (火)		15 (木)	乳児健康相談 (勤労福祉会館 9:30~11:00 13:00~15:00) 町文化協会視察研修
24 (水)	乳児健康相談 (勤労福祉会館 9:30~11:00 13:00~15:00)	16 (金)	趣味の園芸 (町公民館19:30~21:30) 1歳6カ月児健康診査(H6年7月~8月生) (農村環境改善センター13:00~13:20)
25 (木)	食生活改善推進員実践講座 (町公民館13:00~16:30)	17 (土)	はさみ子ども劇場(劇団わらび座)公演「ゆめみ ちゃり・パートII」 (農村改善センター14:30~、19:00~2回公演)
26 (金)	老人健康相談 (鬼木13:30~15:00)	18 (日)	南地区壮年駅伝大会
27 (土)		19 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) リハビリの集い(町公民館13:00~15:30) 愛のテレホン子ども相談(町公民館9:30~18:00 ☎85-2034)
28 (日)	波佐見町婦人会文化祭 (町公民館 9:00~)	20 (火)	老人健康相談 (稗木場 13:30~15:00) ナイター受付 (町公民館18:00~) 体育館利用調整会 (町公民館19:00~)
29 (月)	食生活改善推進員実践講座(勤労福祉会館13:00~16:30)	21 (水)	3歳児健康診査 (農村環境改善センター) 9:30~10:00 H4年6月~9月生 13:00~13:30
30 (火)	食生活改善推進員実践講座(農村環境改善センター13:00~16:30)	22 (木)	胃がん検診(農村環境改善センター 8:30~11:00) 健康教室 (勤労者体育センター13:00~15:30)
31 (水)	離乳食教室 (勤労福祉会館 9:20~9:40) リハビリの集い (町公民館13:00~15:30)	23 (金)	胃がん検診(農村環境改善センター 8:30~11:00) 妊婦教室(農村環境改善センター13:00~16:00)
2 月 (如 月)		24 (土)	
1 (木)	健康相談 { 農村環境改善センター 9:30~11:00 役場13:00~15:30	25 (日)	
2 (金)		26 (月)	胃がん検診 (勤労福祉会館 8:30~11:00)
3 (土)		27 (火)	胃がん検診 (勤労福祉会館 8:30~11:00)
4 (日)	第9回町民音楽祭 (町公民館14:00~)	28 (水)	胃がん検診 (勤労福祉会館 8:30~11:00)
5 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) 原爆検診 (町公民館10:30~11:00) 愛のテレホン子ども相談(町公民館 9:30~18:00 ☎85-2034)	29 (木)	
6 (火)	ナイター受付 (町公民館18:00~) 県自動車文庫巡回 (町公民館13:00~) 健康教室 (町公民館13:00~15:30)	▶心配ごと相談…毎週水曜日 (役場相談室 13:00~16:00)	
7 (水)	乳児健康相談(平成7年10月生)(勤労福祉会館 9:30~10:00) 人権相談 (役場相談室10:00~16:00) 年金相談 (役場第1会議室10:00~15:00)	▶不用犬回収…第1、2、3、4日曜日 (役場 8:30~10:00)	
8 (木)	老人健康相談 (井石13:30~15:00)		
9 (金)	リハビリの集い(農村環境改善センター13:00~15:30)		
10 (土)			

# 来月の納金 (2月)

- 固定資産税
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料



香典返しにかえて  
 志折郷 水田 洋次 様  
 御尊父故水田静夫様  
 折敷瀬郷 中尾 征児 様  
 御尊父故中尾幸満様  
 宿 郷 野田 アヤ子 様  
 御主人故野田義光様  
 折敷瀬郷 竹内 君枝 様  
 御母堂故竹内シズ子様  
 湯無田郷 古田 満 様  
 御母堂故古田タツ子様  
 湯無田郷 前田 シゲノ 様

御祖母故前田スギ様  
 永尾郷 長崎 浅幸 様  
 御母堂故長崎キク様  
 皿山郷 橋口 則子 様  
 御尊父故橋口兼蔵様  
 湯無田郷 福島 君美 様  
 御夫人故福島キト様  
 中尾郷 木村 春美 様  
 御尊父故木村国男様  
 田ノ頭郷 黒崎 悟 様  
 御母堂故黒崎マツ様  
 田ノ頭郷 山口 嘉和 様  
 御母堂故山口ヒデ様  
 見舞返しにかえて  
 乙長野郷 吉崎 キミ 様

# ストップ ザ・交通事故

1月から12月に発生した町内の事故の状況をお知らせします。

・発生件数 64件 (+3)  
 ・死者 5人 (+4)  
 ・傷者 77人 (-2)  
 ・物損 190件 (-1)  
 ・飲酒運転検挙 27人  
 ( )は前年同月比

## 交通事故巡回相談

開催日 1月26日(金)  
 2月23日(金)  
 時間 10時~16時  
 開催場所 川棚町役場

湯無田郷 田崎 覚 様  
 金屋郷 松尾 シヅエ 様  
 金一封  
 皿山郷 福田 タツ 様  
 波佐見町老人クラブ連合会様  
 湯無田郷 松葉保育園職員一同様  
 井石郷 波佐見東幼稚園職員一同様  
 岳辺田郷 西部道路(株) 代表取締役 佐々木秀也様  
 (ベンチ作成指定寄付金)  
 JA東彼波佐見東支店 職員会 様  
 (チャリティもちつき大会収益金の一部として)  
 以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。  
 それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。  
 波佐見町社会福祉協議会  
 児童文化振興事業基金寄付金  
 波佐見東幼稚園愛育会・松葉保育園母の会 様  
 (バザー収益金の一部として)  
 南地区書道教室保護者 御一同 様  
 (書道展バザー収益金)  
 以上の方々から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

# こちら編集室

明けましておめでとうございます。

今年の子年、十二支の始まりです。本町も波佐見町40周年の節目の年であり、新たな町史のスタートでもあります。低迷する景気が流れを変え、早く回復するとともに平成8年が素晴らしい年になりますように望みたいものです。

「広報はさみ」についても気分を一新し、皆様のご協力を得て親しまれる紙面づくりに心掛けて行きたいと思っております。これからもよろしく願います。

## 結婚おめでとう

前田 正弘 小樽郷  
 澤田 圭子 小樽郷  
 米村 雄二 佐世保市  
 川口 智美 金屋郷  
 田島 孝行 愛知郷  
 出口 貴子 折敷瀬郷

## お誕生おめでとう

子の名 保護者 住所  
 小柳明日香 恵治 永尾郷  
 小林弘児 大祐 小樽郷  
 工藤朱里 孝弘 折敷瀬郷  
 石井 宏幸 宿郷  
 熊谷 眞人 英樹 宿郷  
 中尾 善範 一成 村木郷  
 原尾 尚希 良太 協和郷  
 石浪 尚明 哲朗 乙長野郷  
 廣瀬 祥朗 秀和 乙長野郷  
 前田 拓海

## お祝い申し上げます

川又 弘明 茨城県  
 中尾 晃子 折敷瀬郷  
 平井 辰也 佐世保市  
 増田三和子 折敷瀬郷  
 平尾 陽一 折敷瀬郷  
 平田八重美 時津町  
 山崎 秀徳 宿郷  
 浅田 育美 佐世保市  
 香月 努 岳辺田郷  
 吉澤 道子 平戸市

久永 時雄 中尾郷 66歳  
 松尾トシエ 中尾郷 71歳  
 野口 カル 野々川郷 95歳  
 田崎 四郎 湯無田郷 71歳  
 福島 キト 湯無田郷 77歳  
 宮崎 正見 湯無田郷 77歳  
 山下 ハツ 湯無田郷 80歳  
 松本 キミ 金屋郷 88歳  
 朝田 康之 宿郷 21歳